

職場懇話会報告

報告日: 2026年3月24日

開催所属	HDSグループ財務経理部営業経理部
開催日	2026年3月10日(火)
参加者	営業経理部 吉見さん(所属長) 組合 杉田・眞鍋(専従)
メンバーの声 ・ 吉見部長	<p>①システム投資について (組合)『新基幹システムの改修』を期待しています。また営業経理部はペーパーレスが進んでいないと感じます。 (吉見部長)新基幹システムについては会社が判断することなので、営業経理部としてできることではありません。 一方で電子帳票をエクセル化、電子帳票チェック業務にロボ導入したことで、営業経理部の業務見直しにつながりました。</p> <p>②他部署の不備対応と本来業務のバランスについて (組合)お買い場からの問合せや修正対応で、本来業務の生産性が低下していると感じます。お買い場での教育を検討できないのでしょうか。 (吉見部長)お買い場で営業経理に関する質問に答えられる人が少なくなっていると思います。営業経理の基礎知識を伝えるために『MANABIの森』で情報発信をおこなっていますが、視聴は任意なので、まず『MANABIの森』を見てもらい業務に活用してもらいたいです。</p> <p>数年前に営業経理部でチャットボットの検討を行いました。そのときはリスク管理の観点から導入が難しいとの判断に至りました。 現在はHDS財務経理部全体としてチャットボット導入の方向ですすめており、来年度導入予定です。</p> <p>③業務伝承について (組合)業務の全体像や難易度がわかりにくく習熟に不安がある中、良好なコミュニケーションの職場で安心して働きたいです。 (吉見部長)所属内における教育の一貫として、業務中の写真・動画を共有しながら、知識共有に取り組んでいます。作成物の細かな精度には踏み込み過ぎず、丁寧に進めてきました。教える側と学ぶ側がお互いに気軽にやり取りできる、双方向のコミュニケーションが大切だと感じています。</p>

以上です。

詳しくは担当組合役員までお問い合わせください。
今後とも、率直なご意見をお寄せいただければ幸いです。



お問い合わせ

mitsukoshi isetan@imgu.or.jp
本社周辺分会 杉田・眞鍋



三越伊勢丹グループ労働組合【三越伊勢丹支部】